

令和5年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

スポーツ振興課

1 施設の概要等

施設名	府中市B&G海洋センター		
所在地	府中市土生町426番地及び府中市用土町437番地		
設置目的	スポーツの普及振興と市民の体力向上を図る		
施設・設備	屋内プール等		
指定管理者	R4.4.1	～	R7.3.31 一般財団法人府中市まちづくり振興公社

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R4	43,000 人	26,869 人	6,058 人	-16,131 人	62.5%
R5	50,000 人	29,620 人	2,751 人	-20,380 人	59.2%	%
R6	人	人	人	人	人	%
	人	人	人	人	人	%
	人	人	人	人	人	%
増減理由	前年度は新型コロナウイルス感染症の影響で休業期間があったが、令和5年度は通常営業できたことにより、利用者が増加した。対目標値については、依然としてコロナの影響があり、令和元年度の利用ベースに対し、6割程度の利用者数となった。					

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	水泳教室の前後に聞き取りしている。	教室の受講者
	【主な意見】	【その対応状況】
	夏場、冬場の施設内の温度	扇風機、暖房器具で対応している。
	指導方法の改善に関する意見。	週1回職員ミーティングの際に報告と対策を協議している。

4 市の業務点検等の状況

項目		実績	備考		
報告書	年度	○	事業報告書		
	月報	○	徴収計算書、月次報告書		
	日報(必要随時)				
管理運営会議	12回 会場 府中市B&G海洋センター	【特記事項等】	・利用状況、運営状況について、報告・提案、意見交換を行った。また、施設の修繕等については、必要に応じて随時協議した。		
現地調査 (実施月)		【指定管理者の意見】	・引き続き報告と意見交換協議を実施。		
1月	2月	3月	4月	5月	【市の対応】 ・施設視察(随時)
○	○	○	○	○	
6月	7月	8月	9月	10月	
○	○	○	○	○	
11月	12月				
○	○				

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	30,738	635		R4	20,672	5,656
	R5	31,028	290		R5	21,624	952
	R6				R6		

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R4決算額	R5決算額	対前年度比	主な増減理由等	
委託事業	収入	市委託料	30,738	31,028	290	光熱費高騰に伴う指定管理料の増額
		料金収入	20,672	21,624	952	利用者増加
		その他収入	1,022	221	-801	電気料金等支援金
		計(A)	52,432	52,873	441	
	支出	人件費	34,727	34,689	-38	
		光熱水費	11,199	12,385	1,186	電気料金、燃料の高騰
		設備等保守点検費	535	820	285	
		清掃・警備費等	95	66	-29	
		施設維持修繕費	297	94	-203	
		事務局費	1,384	1,696	312	
		その他支出	5,616	8,918	3,302	イベント等新規事業の実施
	計(B)	53,853	58,668	4,815		
	収支①(A-B)		-1,421	-5,795	-4,374	
	自主事業	収入(C)	1,615	1,396	-219	
支出(D)		1,168	533	-635		
収支②(C-D)		447	863	416		
合計収支(①+②)		-974	-4,932	-3,958		

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの普及振興と市民の体力向上を図る施設設置目的に沿って管理運営を行うとともに、市内で唯一の屋内温水プール施設であることから、市民のふれあい、交流を深めることのできる場として、年齢層問わず全ての人が多種多様な目的のため積極的に利用できる施設を目指し、利用者の意見を聞きながら取り組んだ。 ・自主事業では短期水泳教室、カヌー教室&体験、ふるさとまつり、会員表彰、水辺の安全教室、ワンコインレッスンを実施した。 ・市の受託事業として、市の介護保険や健康推進事業等を実施した。 ・新規事業として、職員がパーソナルトレーナーの資格を取得し商業施設でトレーニングマシンを活用したストレッチやヨガの体験イベント事業を実施することで、いろいろな人の目に触れ、プールだけではなく体を動かすことに関心がもてるよう取り組んだ。 ・出入り口への体温測定機や消毒液の設置、デジタル入管システム等による職員や施設利用者の健康状態の把握など継続して感染防止に取り組んだ。・救急講習の実施、業務研修へ参加し、職員のスキルアップをした 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの5類移行に伴い、対応が緩和されたが引き続き感染防止に務めており評価できる。 ・施設スタッフの利用者に対する聞き取りなど、細やかな対応が見られ評価できる。 ・施設スタッフがスキルアップのため新たな資格を取得するなど利用者の満足度向上のための努力が見られる。引き続き、資格取得するなどスキルアップに努め、自主事業等においてそのスキルを活用していただきたい。 ・施設の老朽化による不具合が多く見られる中で、軽微な修繕は、施設スタッフが迅速に対応するなど評価できる。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用人数を増やすために、職員の意識改革やスキルアップを行う。 ・SNS等を利用しながら、ターゲット獲得に向け積極的な広報活動を行い周知を図る。 ・アンケート等を行い利用者のニーズを把握し、満足度を上げるとともに、新しいプールの受託を目指し組織体制の強化に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響による利用者減少の回復 ・一般利用者数増加への取組